

乗雲



広蔵寺 神田洞光前住職 焼香師を務める

H14.4.28 午前10時 於大本山永平寺 法堂

寺報 第57号

H14.5.22 発行

広蔵寺

〒959-2646 新潟県

北蒲原郡中条町

西栄町 2-8

TEL0254-43-2419

FAX0254-43-4560

振替

00650-4-5381

住職 神田英俊

Eメールアドレス

kogonji@xyj.co.jp

ご案内のとおり今年大本山永平寺では、曹洞宗の開祖、道元禅師の七百五十回大遠忌法要が三月一日から始まり十月二十日まで修行されます。この期間中、前住職神田洞光は平成十四年四月二十八日午前十時、大本山永平寺法堂に於いて禅師さまに代わり法要の導師をお務めする(焼香師)という又とない尊い勝縁をいただき、無事その大役を果たしてまいりました。五十年に一度の大法要にあたり、全国曹洞宗寺院、檀信徒からの浄財ご寄付により境内、諸堂はきれいに整備され、心のふるさととしてのその荘厳さを増していました。

『慕古心(もこしん)』という言葉が大遠忌のテーマになっています。『古きを慕い、今』を生きる、いにしえに学び、今を生きていく』と添えられております。いまこのときを迎え、切に道元禅師をお慕い申し上げ、お釈迦さまから道元禅師に至る尊いみ教え、修行のあとかたを慕い、自分もその正しい教えを受け継いで行くこうというものです。

このたび檀信徒六十六名の方がこの法要にご参加ください、お参りいただきました。山深いご本山に宿泊し、精進料理をいただき、早朝三時半からの朝のお勤めには一人一人道元禅師真前にお焼香し、数え百二歳の宮崎奕保禅師さまを拝み、二百五十名余の修行僧の読経の声、鐘の響きに耳を傾け、それぞれ今までに経験したことのない、心に残る修行の旅となりました。